

2016年8月度 活動報告

8 月	1	日	MCA無線訓練
	2	日	農業危害防止研修会
	4	日	総合防災訓練第3回全体会議、消費者リンク事例検討委員会、パルシステム茨城来協
	5	日	栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会・懇親会
	8	日	栃木県・壬生町防災図上総合訓練
	9	日	定例理事会
	25	日	食の安全ネットワーク第3回世話人会、食育フェア第2回実行委員会
	25 26	日	6県連合同業態研修会
	26 27 28	日	生物多様性国際会議
	28	日	栃木県・さくら市総合防災訓練
	29	日	とちぎ消費者リンク会議
	31	日	食育フェア出店説明会

【8月度の振り返り】

<p>◇機関運営 9日(火)第2回定例理事会</p> <p>◇行政関係 5日(金)栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会・懇親会</p> <p>◇ネットワーク活動 25日(木)食の安全ネットワーク第3回世話人会</p>	<p>◇被災地支援、防災 1日(月)MCA無線訓練 4日(木)総合防災訓練第3回全体会議 8日(月)栃木県・壬生町防災図上総合訓練 28日(日)栃木県・さくら市総合防災訓練</p> <p>◇その他 2日(火)農業危害防止研修会 4日(木)消費者リンク事例検討委員会 4日(木)パルシステム茨城来協 25日26日(木・金)6県連合同研修会 26日～28日(金～日)生物の多様性を育む国際会議 29日(月)とちぎ消費者リンク会議</p>
--	--

県連活動

1. 機関運営

- 8月9日(火)第2回定例理事会を開催しました。
議題は、報告・承認事項として、活動報告と次月以降の取り組みの件、役員報酬決定の件、顧問選任の件、足尾銅山生協脱退承認の件、審議事項として、次月度以降の取り組みの件、でした。議案は全て確認されました。

2. 県連学習会(2016年度開催内容)

- 今年度の『理事・幹部職員定期学習会』の開催準備を進めました。
様々な社会的な問題についての学習を深める場として、9月から来年6月までの期間に、10回開催致します。

3. 行政関係

- 8月5日(金)栃木県県民生活部くらし安全安心課との意見交換会・懇親会を実施しました。
 県連からは会長理事をはじめ15名が参加。くらし安全安心課からは課長入野様、室長土屋様、主任長谷川様、主事関沼様が参加し、入野様から「くらし安全安心課からみた生協に対する期待」と題し、以下の様なお報告がありました。
 - ① 「栃木県消費者基本計画」について
 - ② 健全な生協運営について…適切な経営管理、生協検査
 - ③ 消費者団体の中核としての役割…リーダーシップの発揮、情報提供、地域とのつながり
 県連からは、2015年度の活動報告、2016年度の計画と、7単協(県職員生協、学校生協、全労済、宇大生協、生活クラブ、よつ葉生協、とちぎコープ)から活動報告を行いました。今後も互いの理解を深めながら、協働の取り組みをすすめていきます。

4. その他

- 8月25日(木)～26日(金)、長野県に於いて6県連合同業態研修会が開催されました。
 「神話の時代から現代最先端科学の集積地 諏訪を学ぶ」をテーマに、セイコーエプソン生協の視察研修や、参加生協の取組報告交流などを行いました。栃木県生協連からは、高橋顧問、金澤副会長が参加しました。
- 8月26日(金)～28日(日)の3日間、「第4回生物の多様性を育む農業国際会議 2016 in およま」が開催されました。
 竹内会長、富居顧問が実行委員を務める「第4回生物の多様性を育む農業国際会議」が、多様な生き物の力によって除草や防虫防除を図る技術の開発や普及啓発を目的に、小山市の白鷗大学東キャンパスで開催されました。



ネットワーク活動

1. とちぎ食の安全ネットワーク

- 8月25日(木)食の安全ネットワーク第3回世話人会を開催しました。
 宇田先生による学習会「食品安全委員会の最近の動向」の後、第15回とちぎ食品安全フォーラムの開催準備について、12月の食品安全セミナーのテーマについて協議し、食品添加物と決定しました。

2. とちぎ消費者ネットワーク

- とちぎ消費者カレッジの開催準備を行いました。

日時	開催校	講師	演題	対象	人数
7/7 16:45-	自治医科大学 医学部教育研究棟 1階 講堂	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 山田英郎氏	それってマルチ商法かも・・・「簡単 に儲かる話はありません」～好奇心や 軽い気持ちで甘い誘惑にご用心～	1年生	110名
9/21 10:25-	佐野短期大学	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 麻生芳子氏	消費生活センターは身近な味方です	1・2年 生	470名 予定
10/12 14:40-	作新学院大学女子 短期大学部	弁護士 小倉崇徳氏	「消費者トラブル予防講座」～あなた のお金、狙われています	1年	137名 予定
11/17 14:40-	作新学院大学 (スポマネ学科)	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 山田英郎氏	未定	2年生	未定
11/17 16:20-	作新学院大学 (経営学科)	〃	未定	2年生	未定
12/8 OR12/20	宇都宮共和大学	弁護士 小倉崇徳氏	(仮) 奨学金問題	全学 年	未定
12/14	國學院大學栃木短 期大学	未定	未定	1年	未定
12/22 13:10-	栃木県農業大学校	NPO 法人とちぎ消費生活サポ ートネット理事 伊藤延子氏	(仮) インターネットトラブル	1年	未定

他に、宇都宮大学(奨学金問題と消費者問題の2回)で開催予定です。

被災者支援活動 防災の取り組み

1. 熊本地震緊急支援募金

- 今月末を2次締め切り日として、寄せられた募金の全額を熊本県生協連へ送金します。
6月末を募金の第1次締め切り日として、栃木県連へ寄せられた募金は、熊本県生協連へ17,173,342円、大分県生協連へ500,000円を義援金として送金いたしました。
以降に寄せられた募金の全額を、9月中に熊本県生協連へ送金する予定です。

2. 防災の取り組み

- 8月8日(月)、栃木県・壬生町防災図上訓練に参加しました。
台風による水害発生を想定し、県と町がそれぞれ災害対策本部を設置したほか、町内2ヵ所で避難所を開設する町民参加型の実動訓練を行いました。生協連からは、壬生町睦小学校体育館内の想定避難所へ、緊急支援物資を搬入しました。
- 8月28日(日)、栃木県・さくら市総合防災訓練に参加しました。
栃木県との「災害時における応急生活物資供給に関する協定」に基づき、よつ葉生協（トラック1台）、とちぎコープ生協（トラック4台）では、応急物資供給訓練を行いました。栃木保健医療生協では、100名の来場者を対象に血圧測定を行いました。テント内では、飲料配布と、防災に係わる県連の活動について、パネル展示を行いました。
- 9月11日(日)実施予定の、栃木県・県南地区災害対応訓練への参加準備を行いました。



9 月 度 の 活 動 予 定

9 月	1	日	栃木放送番組審議会
	2	日	栃木県・県南地区災害対応訓第3回全体会議、とちぎの元気な里山林サミット(9/2~9/3)
	3	日	いわき市四倉仮設住宅でのお茶会
	5	日	第3回くらし部会
	6	日	協同組合交流会打合せ
	10	日	適格消費者団体交流会
	11	日	適格消費者団体交流会、栃木県・県南地区災害対応訓練
	12	日	食と農をつなげる会打合せ、消費者リンク編集会議
	13	日	理事・幹部職員学習会、子育てネットワーク
	15	日	とちぎ食の安全ネットワーク第4回世話人会、とちぎ消費者リンク事例検討委員会
	20	日	とちぎ消費者ネットワーク第4回幹事会、とちぎ消費者リンク事務局会議
	21	日	とちぎ消費者カレッジ(佐野短期大学)
	27	日	常務理事会
	28	日	第2回中央地連組合員活動委員会